



ステップ!!!

福山市立東朋中学校
第2学年 学年通信

2026年(令和8年)
7月1日(水) No. 5

期末試験を終えて

期末試験に向けて、これまで以上に家庭学習に力を入れ、一生懸命頑張る姿が多く見られました。計画を立てて学習に取り組んだり、苦手な教科にも粘り強く向き合ったりする生徒も多く、一人一人の成長を感じることができました。

一方で、本当に大切なのは試験前だけ頑張ることではありません。毎日の授業を大切にし、家庭学習を継続して積み重ねることが、確かな学力につながります。これからも「やるときだけ頑張る」のではなく、日頃から学び続ける習慣を身に付けられる学年であってほしいと願っています。

また、返却されたテストは「終わったもの」ではなく、「次につなげるための教材」です。間違えた問題は、毎勉ノート(自主ノート)を活用して解き直しを行い、「できなかった」を「できる」に変えていきましょう。一つ一つの積み重ねが、次の定期試験や高校入試、そして将来の力へとつながっていきます。

保護者の皆様には、試験期間中のお子様への励ましや体調管理など、温かいご支援をいただきありがとうございました。生徒たちが落ち着いて試験に臨み、最後まで力を発揮できたのは、ご家庭で支えていただいたおかげでもあります。また、日頃から学習について声をかけていただいたり、学習環境を整えていただいたりしていることにも、心より感謝申し上げます。

学校でも引き続き、生徒一人一人が毎日の授業や家庭学習を大切にし、継続して努力できるよう支援してまいります。今後とも、ご家庭と学校が連携しながら、生徒たちの成長を見守っていければ幸いです。

テストで大切なのは「点数」だけではありません。

① 見直す

「なぜ間違えたのか」を考える。

② やり直す

毎勉ノートで「できる」まで解き直す。

③ 続ける

毎日の授業・家庭学習で力を積み重ねる。



「分からない」を「分かる」に変えることが、本当の成長です。

東朋カップについて

次回 東朋カップ(計算)7月8日(水)

第2回東朋カップ(理科ミニテスト)では、「**学年満点者 76 名、学年満点率 73.5%**」という素晴らしい結果となりました。

東朋カップは年間 9 回実施され、**9 回すべてで満点を取ると「年間満点賞」**を授与されます。この賞を目標に、毎回のテストに真剣に取り組んでいる生徒がたくさんいます。

もちろん、毎回満点を取り続けることは決して簡単なことではありません。そのためには、授業を大切に、家庭学習や復習を積み重ねることが欠かせません。今回も、テストに向けて努力してきたことが伝わる姿が多く見られました。

結果も大切ですが、それ以上に価値があるのは、目標に向かって努力を続けることです。次回の東朋カップでも、多くの生徒が自分の目標に向かって挑戦してくれることを期待しています。

総合的な学習の時間「高校調べ」

総合的な学習の時間では、高校調べを進めています。高校について調べることを通して、自分の進路や将来について考える機会としています。

また、「キャリアすごろく」に取り組み、**ライフキャリア**(人生におけるさまざまな役割や経験の積み重ね)について考えました。進学や就職だけでなく、家族や地域との関わり、趣味や挑戦など、一つ一つの経験が将来の自分につながっていくことを学びました。

高校選びはゴールではなく、自分らしい未来を考えるための一つの通過点です。これからも、自分の興味や得意なことを大切にしながら、将来について考える時間を積み重ねていきます。

「高校調べ」これからの予定 ～将来の自分を考えよう！～

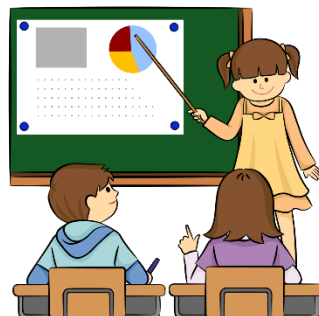
①高校調べ

興味のある高校について
特色・学科・部活動・進路・入試などを調べる



② 発表

調べた内容を友達に分かりやすく伝え、
互いの学びを広げる



最後には、調べた内容を発表し合います。友達の発表を聞くことで、自分では気付かなかった高校の魅力や進路について知り、将来の選択肢を広げる機会にしています。